

子ども・子育て支援ニーズ調査

小学校就学前のお子さんのいる世帯

1 この調査にご回答いただく方について

問1 この調査にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。【当てはまる番号1つに○】

1. 母親 2. 父親 3. その他 ()

問2 この調査にご回答いただく方の、配偶関係についてお答えください。【当てはまる番号1つに○】

※ 配偶者とは、結婚している相手方のことを言います。

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない

問3 あなたのご家庭には、小学校就学前(平成29年4月2日以降生まれ)のお子さんが、何人いらっしゃいますか。また、それぞれのお子さんの生まれ年月を合わせてお答えください。

□	人	▶	(小学校就学前の) 1番上の子	平成		年		月生まれ
			(小学校就学前の) 上から2番目の子	令和		年		月生まれ
			(小学校就学前の) 上から3番目の子	平成		年		月生まれ
			(小学校就学前の) 上から4番目の子	令和		年		月生まれ
			(小学校就学前の) 上から5番目の子	平成		年		月生まれ

問4 お子さんの子育て(教育を含む)を主に行っている方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。【当てはまる番号1つに○】

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他 ()

問5 あなたがお住まいの地区を、小学校区でお答えください。【当てはまる番号1つに○】

- | | | | | |
|----------|----------|-----------|----------|----------|
| 1. 内町小 | 2. 助任小 | 3. 佐古小 | 4. 千松小 | 5. 新町小 |
| 6. 富田小 | 7. 昭和小 | 8. 福島小 | 9. 城東小 | 10. 沖洲小 |
| 11. 津田小 | 12. 加茂名小 | 13. 加茂名南小 | 14. 八万小 | 15. 八万南小 |
| 16. 方上小 | 17. 大松小 | 18. 論田小 | 19. 宮井小 | 20. 渋野小 |
| 21. 不動小 | 22. 上八万小 | 23. 一宮小 | 24. 入田小 | 25. 川内北小 |
| 26. 川内南小 | 27. 応神小 | 28. 国府小 | 29. 南井上小 | 30. 北井上小 |

2 子どもの育ちをめぐる環境について

問6 日頃、お子さんを預かってもらえる親族や知人はいますか。預かってもらうことに関する負担の状況と合わせてお答えください。

預かってもらえる人の有無【複数選択可】	預かってもらうことに関する状況【複数選択可】
1. 日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる	ア. 祖父母等の負担を心配することなく、安心して子どもを預けられる イ. 祖父母等の身体的負担が心配である ウ. 祖父母等の時間的制約や精神的負担が心配である エ. 親の立場として、負担をかけていることが心苦しい オ. 子どもたちの教育や発達にとってふさわしい環境か、少し不安がある カ. その他（ ）
3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる	ア. 友人・知人の負担を心配することなく、安心して子どもを預けられる イ. 知人・友人の身体的負担が大きく心配である ウ. 知人・友人の時間的制約や精神的負担が大きく心配である エ. 親の立場として、負担をかけていることが心苦しい オ. 子どもたちの教育や発達にとってふさわしい環境か、少し不安がある カ. その他（ ）
5. いずれもない	

問7 子育てについて、気軽に相談できる人や相談できる場所がありますか。

相談先の有無【1つ選択】	相談相手（場所）【複数選択可】
1. いる（ある）	ア. 親や家族 ウ. 近所の人 オ. 保育所の保育士等 キ. かかりつけの医師 ケ. 保健所・保健センター サ. その他（ ） イ. 友人や知人 エ. 認定こども園の保育教諭等 カ. 幼稚園の幼稚園教諭等 ク. 子育て支援施設・NPO等 コ. 市や県の子育て関連担当窓口
2. いない（ない）	

問8 子育てをする上で、周囲（身近な人、行政など）から、どのようなサポートがあれば良いとお考えですか。ご自由にお書きください。【自由回答】

3 母親の就労状況について

問9 母親の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)についてお答えください。(父子家庭などで、母親がいない場合は回答不要です。)

9-① 就労状況と就労時間(母親)

母親の「就労状況」と「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

また、産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況でお答えください

なお、就労時間の表記は、必ず24時間制(例:8時00分～18時30分)でご記入ください。

※ フルタイムとは1週5日程度、1日8時間程度の就労を、パート・アルバイト等とはそれ以外の就労をいいます。

母親の就労状況【1つ選択】	就労時間【数字を記入】
1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	1週当たり <input type="text"/> 日
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	1日当たり <input type="text"/> 時間
3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	家を出る時間 <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分
4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	帰宅時間 <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	
6. これまで就労したことがない	

9-② フルタイムへの転換希望(母親)

9-①の質問で「3.」または「4.」(パート・アルバイト等で就労している)を選んだ方にお伺いします。

フルタイムへの転換希望はありますか。【当てはまる番号1つに○】

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望する	4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

9-③ 就労希望(母親)

9-①の質問で「5.」または「6.」(現在就労していない)を選んだ方にお伺いします。

就労したいという希望はありますか。

1. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい	<table border="1"> <thead> <tr> <th>希望する就労形態【1つに○】</th> <td>ア. フルタイム</td> <td>イ. パート、アルバイト等(フルタイム以外)</td> <td>ウ. 就労形態は未定</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th>希望する就労時間【数字を記入】</th> <td>1週当たり <input type="text"/> 日</td> <td>1日当たり <input type="text"/> 時間</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	希望する就労形態【1つに○】	ア. フルタイム	イ. パート、アルバイト等(フルタイム以外)	ウ. 就労形態は未定	希望する就労時間【数字を記入】	1週当たり <input type="text"/> 日	1日当たり <input type="text"/> 時間	
希望する就労形態【1つに○】	ア. フルタイム	イ. パート、アルバイト等(フルタイム以外)	ウ. 就労形態は未定						
希望する就労時間【数字を記入】	1週当たり <input type="text"/> 日	1日当たり <input type="text"/> 時間							
2. 1年以上先、一番小さい子どもが <input type="text"/> 歳になったころに就労したい									
3. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)									

4 父親の就労状況について

問 10 父親の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)についてお答えください。(母子家庭などで、父親がいない場合は回答不要です。)

10-① 就労状況と就労時間(父親)

父親の「就労状況」と「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

また、育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況でお答えください。

なお、就労時間の表記は、必ず24時間制(例:8時00分～18時30分)でご記入ください。

※ フルタイムとは1週5日程度、1日8時間程度の就労を、パート・アルバイト等とはそれ以外の就労をいいます。

父親の就労状況【1つ選択】	就労時間【数字を記入】
1. フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない	1 週当たり <input type="text"/> 日
2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である	1 日当たり <input type="text"/> 時間
3. パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない	家を出る時間 <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分
4. パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である	帰宅時間 <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	
6. これまで就労したことがない	

10-② フルタイムへの転換希望(父親)

10-①の質問で「3.」または「4.」(パート・アルバイト等で就労している)を選んだ方にお伺いします。

フルタイムへの転換希望はありますか。【当てはまる番号1つに○】

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望する	4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

10-③ 就労希望(父親)

10-①の質問で「5.」または「6.」(現在就労していない)を選んだ方にお伺いします。

就労したいという希望はありますか。

1. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい	<table border="1"> <thead> <tr> <th>希望する就労形態【1つ選択】</th> <td>ア. フルタイム</td> <td>イ. パート、アルバイト等(フルタイム以外)</td> <td>ウ. 就労形態は未定</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th>希望する就労時間【数字を記入】</th> <td>1 週当たり <input type="text"/> 日</td> <td>1 日当たり <input type="text"/> 時</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	希望する就労形態【1つ選択】	ア. フルタイム	イ. パート、アルバイト等(フルタイム以外)	ウ. 就労形態は未定	希望する就労時間【数字を記入】	1 週当たり <input type="text"/> 日	1 日当たり <input type="text"/> 時	
希望する就労形態【1つ選択】	ア. フルタイム	イ. パート、アルバイト等(フルタイム以外)	ウ. 就労形態は未定						
希望する就労時間【数字を記入】	1 週当たり <input type="text"/> 日	1 日当たり <input type="text"/> 時							
2. 1年以上先、一番小さい子どもが <input type="text"/> 歳になったころに就職したい									
3. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)									

5 平日日中の定期的な教育・保育事業の利用について

問 11 問3で答えた小学校就学前のお子さんは現在、下表に掲げた「平日日中の定期的な教育・保育事業」を利用していますか。利用している方は、「現在の利用状況」と現状から変更希望がある場合は「今後の利用希望」を、利用希望はあるが利用していない方は、「今後の利用希望」をお答えください。利用希望については、既存施設の開所時間などを考慮せず、本来こうであれば良いと考える内容をお答えください。なお、利用時間帯の表記は、必ず24時間制(例:8時00分～18時30分)でご記入ください。

	利用の有無 【1つ選択】		現在の利用状況							
(小学校就学前の) 1番上の子	1. 利用している	▶	主に利用している事業 【1つ選択】	ア. 市立・私立認定こども園(保育所部分) ウ. 認可外保育施設 オ. 市立幼稚園及び市立・私立認定こども園(幼稚園部分)(通常時間のみ) キ. 私・国立幼稚園(通常時間のみ) ケ. 企業主導型保育施設	イ. 市立・私立認可保育所(園) エ. 地域型保育施設 カ. 市立幼稚園及び市立・私立認定こども園(幼稚園部分)(預かり保育含む) ク. 私・国立幼稚園(預かり保育含む) コ. その他()	利用日数 【数字を記入】	1 週当たり <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> 日	利用時間帯 【数字を記入】	時 分 ~ 時 分	
	↓ 現状からの変更希望がある場合は下にもご記入ください(希望がない方は記入不要)。									
	2. 利用希望はあるが利用していない (認定こども園・保育所待機中を含む)	▶	主に利用したい事業 【複数選択可】	ア. 市立・私立認定こども園(保育所部分) ウ. 認可外保育施設 オ. 市立幼稚園及び市立・私立認定こども園(幼稚園部分)(通常時間のみ) キ. 私・国立幼稚園(通常時間のみ) ケ. 企業主導型保育施設	イ. 市立・私立認可保育所(園) エ. 地域型保育施設 カ. 市立幼稚園及び市立・私立認定こども園(幼稚園部分)(預かり保育含む) ク. 私・国立幼稚園(預かり保育含む) コ. その他()	希望日数 【数字を記入】	1 週当たり <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> 日	希望時間帯 【数字を記入】	時 分 ~ 時 分	
3. 希望はない			希望はない主な理由 【1つ選択】	ア. 利用する必要がない(就労していない、家族がみているなど) イ. 利用したいが空きがない エ. 利用したいが利用条件が合わない	ウ. 利用したいが経済的に困難 オ. その他()					

(参考資料) 平日日中の定期的な教育・保育事業

教育・保育事業名	事業の概要
市立・私立認定こども園	幼稚園的機能と保育所的機能を合わせ持ち、就学前の子どもに幼児教育・保育を提供する事業。
市立・私立認可保育所(園)	保護者の就労等により保育が必要な場合に子どもを預かり、乳幼児期からの保育(養護と教育)を提供する事業。
認可外保育施設	認可を受けた施設ではないが、通常保育、一時保育、夜間保育等を提供する事業。
地域型保育施設	原則として3歳未満の子どもを対象とした、小規模(19人以下)な保育事業(小規模保育事業・事業所内保育事業・家庭的保育事業・居宅訪問型保育事業の4事業の総称)。
幼稚園及び市立・私立認定こども園(幼稚園部分)(通常時間のみ)	保護者の就労等に関わらず、3～5歳児(施設により異なる)を預かり、教育を提供する事業。
幼稚園及び市立・私立認定こども園(幼稚園部分)(預かり保育含む)	保護者の就労等により、家庭での保育が困難な場合に、降園時間後や長期休業時などに、子どもを預かる事業。
企業主導型保育施設	企業等が設置した従業員の子どもを預かる認可外保育施設で、地域の子ども(地域枠)が利用できる施設もある事業。

※ 小学校就学前のお子さんが2人以上いらっしゃる場合は、以下の欄にもご記入ください。

利用の有無 【1つ選択】		現在の利用状況				
(小学校就学前の) 上から2番目の子	1. 利用している	主に利用している事業 【1つ選択】	ア. 市立・私立認定こども園（保育所部分）	イ. 市立・私立認可保育所（園）	ウ. 認可外保育施設	エ. 地域型保育施設
	利用日数 【数字を記入】		1 週当たり <input type="text"/> 日	利用時間帯 【数字を記入】	時 分 ~ 時 分	
	主に利用したい事業 【複数選択可】	ア. 市立・私立認定こども園（保育所部分） ウ. 認可外保育施設 オ. 市立幼稚園及び市立・私立認定こども園（幼稚園部分）（通常時間のみ） キ. 私・国立幼稚園（通常時間のみ） ケ. 企業主導型保育施設	イ. 市立・私立認可保育所（園） エ. 地域型保育施設 カ. 市立幼稚園及び市立・私立認定こども園（幼稚園部分）（預かり保育含む） ク. 私・国立幼稚園（預かり保育含む） コ. その他（ ）			
3. 希望はない	希望はない主な理由 【1つ選択】	ア. 利用する必要がない（就労していない、家族がみているなど） イ. 利用したいが空きがない ウ. 利用したいが経済的に困難 エ. 利用したいが利用条件が合わない オ. その他（ ）				
↓ 現状からの変更希望がある場合は下にもご記入ください（希望がない方は記入不要）。						
利用の有無 【1つ選択】		現在の利用状況				
(小学校就学前の) 上から3番目の子	1. 利用している	主に利用している事業 【1つ選択】	ア. 市立・私立認定こども園（保育所部分）	イ. 市立・私立認可保育所（園）	ウ. 認可外保育施設	エ. 地域型保育施設
	利用日数 【数字を記入】		1 週当たり <input type="text"/> 日	利用時間帯 【数字を記入】	時 分 ~ 時 分	
	主に利用したい事業 【複数選択可】	ア. 市立・私立認定こども園（保育所部分） ウ. 認可外保育施設 オ. 市立幼稚園及び市立・私立認定こども園（幼稚園部分）（通常時間のみ） キ. 私・国立幼稚園（通常時間のみ） ケ. 企業主導型保育施設	イ. 市立・私立認可保育所（園） エ. 地域型保育施設 カ. 市立幼稚園及び市立・私立認定こども園（幼稚園部分）（預かり保育含む） ク. 私・国立幼稚園（預かり保育含む） コ. その他（ ）			
3. 希望はない	希望はない主な理由 【1つ選択】	ア. 利用する必要がない（就労していない、家族がみているなど） イ. 利用したいが空きがない ウ. 利用したいが経済的に困難 エ. 利用したいが利用条件が合わない オ. その他（ ）				
↓ 現状からの変更希望がある場合は下にもご記入ください（希望がない方は記入不要）。						

(小学校就学前の) 上から4番目の子	利用の有無 【1つ選択】	現在の利用状況						
	1. 利用している	主に 利用している 事業 【1つ選択】	ア. 市立・私立認定こども園（保育所部分） ウ. 認可外保育施設 オ. 市立幼稚園及び市立・私立認定こども園 （幼稚園部分）（通常時間のみ） キ. 私・国立幼稚園（通常時間のみ） ケ. 企業主導型保育施設	イ. 市立・私立認可保育所（園） 工. 地域型保育施設 カ. 市立幼稚園及び市立・私立認定こども園 （幼稚園部分）（預かり保育含む） ク. 私・国立幼稚園（預かり保育含む） コ. その他（ ）	利用日数 【数字を記入】	1 週当たり <input type="text"/> 日	利用時間帯 【数字を記入】	時 分 ～ 時 分
	⇓ 現状からの変更希望がある場合は下にもご記入ください（希望がない方は記入不要）。							
(小学校就学前の) 上から5番目の子	利用の有無 【1つに○】	今後の利用希望						
	2. 利用希望はあるが利用していない （認定こども園・保育所待機中を含む）	主に 利用したい 事業 【複数選択可】	ア. 市立・私立認定こども園（保育所部分） ウ. 認可外保育施設 オ. 市立幼稚園及び市立・私立認定こども園 （幼稚園部分）（通常時間のみ） キ. 私・国立幼稚園（通常時間のみ） ケ. 企業主導型保育施設	イ. 市立・私立認可保育所（園） 工. 地域型保育施設 カ. 市立幼稚園及び市立・私立認定こども園 （幼稚園部分）（預かり保育含む） ク. 私・国立幼稚園（預かり保育含む） コ. その他（ ）	希望日数 【数字を記入】	1 週当たり <input type="text"/> 日	希望時間帯 【数字を記入】	時 分 ～ 時 分
	3. 希望はない	希望はない 主な理由 【1つ選択】	ア. 利用する必要がある（就労していない、家族がみているなど） イ. 利用したいが空きがない ウ. 利用したいが経済的に困難 エ. 利用したいが利用条件が合わない オ. その他（ ）					
(小学校就学前の) 上から5番目の子	利用の有無 【1つに○】	現在の利用状況						
	1. 利用している	主に 利用している 事業 【1つ選択】	ア. 市立・私立認定こども園（保育所部分） ウ. 認可外保育施設 オ. 市立幼稚園及び市立・私立認定こども園 （幼稚園部分）（通常時間のみ） キ. 私・国立幼稚園（通常時間のみ） ケ. 企業主導型保育施設	イ. 市立・私立認可保育所（園） 工. 地域型保育施設 カ. 市立幼稚園及び市立・私立認定こども園 （幼稚園部分）（預かり保育含む） ク. 私・国立幼稚園（預かり保育含む） コ. その他（ ）	利用日数 【数字を記入】	1 週当たり <input type="text"/> 日	利用時間帯 【数字を記入】	時 分 ～ 時 分
	⇓ 現状からの変更希望がある場合は下にもご記入ください（希望がない方は記入不要）。							
(小学校就学前の) 上から5番目の子	利用の有無 【1つに○】	今後の利用希望						
	2. 利用希望はあるが利用していない （認定こども園・保育所待機中を含む）	主に 利用したい 事業 【複数選択可】	ア. 市立・私立認定こども園（保育所部分） ウ. 認可外保育施設 オ. 市立幼稚園及び市立・私立認定こども園 （幼稚園部分）（通常時間のみ） キ. 私・国立幼稚園（通常時間のみ） ケ. 企業主導型保育施設	イ. 市立・私立認可保育所（園） 工. 地域型保育施設 カ. 市立幼稚園及び市立・私立認定こども園 （幼稚園部分）（預かり保育含む） ク. 私・国立幼稚園（預かり保育含む） コ. その他（ ）	希望日数 【数字を記入】	1 週当たり <input type="text"/> 日	希望時間帯 【数字を記入】	時 分 ～ 時 分
	3. 希望はない	希望はない 主な理由 【1つ選択】	ア. 利用する必要がある（就労していない、家族がみているなど） イ. 利用したいが空きがない ウ. 利用したいが経済的に困難 エ. 利用したいが利用条件が合わない オ. その他（ ）					

問 12 問 11 の「利用の有無」で「2.」を選択し、かつ、「今後の利用希望」で、「オ.」から「ク.」の施設とそれ以外の施設も選択された方にお伺いします(お子さんが複数いる場合は一人のお子さんでも選択した方)。特に幼稚園(預かり保育をあわせて利用する場合を含む)の利用を強く希望されますか。【当てはまる番号1つに○】

1. はい	2. いいえ	3. わからない ()
-------	--------	-----------------------------------

6 土日や長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用について

問 13 問3で答えた小学校就学前のお子さんについて、土・日・祝日及び春・夏・冬休みなどの長期休暇中における定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか(一時的な利用は除く)。それぞれのお子さんについて、利用希望の有無と利用したい時間帯をお答えください(長期休暇中は幼稚園利用者のみ)。
なお、利用したい時間帯の表記は、必ず24時間制(例:8時00分～18時30分)でご記入ください。

	土曜日	日曜日・祝日	長期休暇中 (幼稚園利用者のみ)
(小学校就学前の) 1番上の子	1. ほぼ毎週利用した 2. 月に1～2回利用したい <div style="border: 1px dashed gray; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 利用したい時間帯 時 分から 時 分まで </div> 3. 利用する必要はない	1. ほぼ毎週利用したい 2. 月に1～2回利用したい <div style="border: 1px dashed gray; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 利用したい時間帯 時 分から 時 分まで </div> 3. 利用する必要はない	1. ほぼ毎日利用したい 2. 週に数日利用したい <div style="border: 1px dashed gray; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 利用したい時間帯 時 分から 時 分まで </div> 3. 利用する必要はない
(小学校就学前の) 上から2番目の子	1. ほぼ毎週利用したい 2. 月に1～2回利用したい <div style="border: 1px dashed gray; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 利用したい時間帯 時 分から 時 分まで </div> 3. 利用する必要はない	1. ほぼ毎週利用したい 2. 月に1～2回利用したい <div style="border: 1px dashed gray; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 利用したい時間帯 時 分から 時 分まで </div> 3. 利用する必要はない	1. ほぼ毎日利用したい 2. 週に数日利用したい <div style="border: 1px dashed gray; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 利用したい時間帯 時 分から 時 分まで </div> 3. 利用する必要はない
(小学校就学前の) 上から3番目の子	1. ほぼ毎週利用したい 2. 月に1～2回利用したい <div style="border: 1px dashed gray; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 利用したい時間帯 時 分から 時 分まで </div> 3. 利用する必要はない	1. ほぼ毎週利用したい 2. 月に1～2回利用したい <div style="border: 1px dashed gray; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 利用したい時間帯 時 分から 時 分まで </div> 3. 利用する必要はない	1. ほぼ毎週利用したい 2. 週に数日利用したい <div style="border: 1px dashed gray; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 利用したい時間帯 時 分から 時 分まで </div> 3. 利用する必要はない
(小学校就学前の) 上から4番目の子	1. ほぼ毎週利用したい 2. 月に1～2回利用したい <div style="border: 1px dashed gray; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 利用したい時間帯 時 分から 時 分まで </div> 3. 利用する必要はない	1. ほぼ毎週利用したい 2. 月に1～2回利用したい <div style="border: 1px dashed gray; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 利用したい時間帯 時 分から 時 分まで </div> 3. 利用する必要はない	1. ほぼ毎日利用したい 2. 週に数日利用したい <div style="border: 1px dashed gray; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 利用したい時間帯 時 分から 時 分まで </div> 3. 利用する必要はない

(小学校就学前の) 上から5番目の子	1. ほぼ毎週利用したい 2. 月に1～2回利用したい	1. ほぼ毎週利用したい 2. 月に1～2回利用したい	1. ほぼ毎日利用したい 2. 週に数日利用したい
	利用したい時間帯 時 分から 時 分まで	利用したい時間帯 時 分から 時 分まで	利用したい時間帯 時 分から 時 分まで
	3. 利用する必要はない	3. 利用する必要はない	3. 利用する必要はない

7 病気やケガの際の対応について(平日日中の教育・保育事業を利用する方のみ)

問 14 問 11 で、平日日中の定期的な教育・保育事業を利用していると答えた方にお伺いします。利用していない方は、問 17 へお進みください。

問3で答えた小学校就学前のお子さんについて、この1年間(令和4年11月～令和5年10月の間)に病気やケガのために通常の教育・保育事業を利用できず、特別な対応をとる必要がありましたか。すべてのお子さんを合わせた状況で、必要があった場合はこの1年間に行った対処方法を選択し、それぞれの延べ日数をお答えください。(半日の場合も1日とカウントしてください。)

※ 仮に2人のお子さんが同時に病気になって、どちらも病児保育事業を3日間利用した場合であれば、2人×3日=6日(延べ日数)とカウントしてください。

必要性の有無 【1つ選択】	1年間の対処方法【複数選択可】	年間延べ日数 【数字を記入】
1. あった	ア. 就労していない保護者が見た	□ □ 日
	イ. 就労している母親が仕事を休んで見た	□ □ 日
	ウ. 就労している父親が仕事を休んで見た	□ □ 日
	エ. (同居者を含む) 親族・知人に預けた	□ □ 日
	オ. 病児保育事業を利用した	□ □ 日
	カ. 有料のベビーシッターサービスを頼んだ	□ □ 日
	キ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	□ □ 日
	ク. その他 ()	□ □ 日
2. なかった		

} ⇒問 15 へ
 } ⇒問 16 へ

(参考資料) 徳島市における病児保育事業の概要

事業概要	子どもが病氣中や病氣の回復期にあって、かつ保護者の就労等により家庭での保育が困難な場合に、小児科などに併設された施設で子どもを預かる事業。
対象者	病氣中や病氣の回復期にある概ね10歳未満の子ども
利用可能時間	平日 8:30～18:00、土曜日 8:30～17:00 (施設により異なる)
利用料	1,800円/日 (ただし、昼食代及び診察代は別途)

問 15 問 14 の対処方法で、「イ。」または「ウ。」を選んだ方にお伺いします。

その際、できれば「病児保育事業」を利用したいと思われましたか。思われた場合は希望延べ日数と利用したい事業形態を、思わなかった場合はその理由をお答えください。

病気の際の意向 【1つ選択】							
1. できれば利用 したいと思った	<table border="1"> <tr> <td>希望延べ日数 【数字を記入】</td> <td><input type="text"/></td> <td>日 ← 問 14 でイ、ウと答えた日数の合計に対して</td> </tr> <tr> <td>希望する事業形態 【複数選択可】</td> <td colspan="2"> ア. 小児科などに併設した施設で子どもを預かる事業 イ. 認定こども園・保育所（園）や幼稚園に併設した施設で子どもを預かる事業 ウ. ファミリー・サポート・センター（住民が身近な場所で預かる事業） エ. その他（ ） </td> </tr> </table>	希望延べ日数 【数字を記入】	<input type="text"/>	日 ← 問 14 でイ、ウと答えた日数の合計に対して	希望する事業形態 【複数選択可】	ア. 小児科などに併設した施設で子どもを預かる事業 イ. 認定こども園・保育所（園）や幼稚園に併設した施設で子どもを預かる事業 ウ. ファミリー・サポート・センター（住民が身近な場所で預かる事業） エ. その他（ ）	
	希望延べ日数 【数字を記入】	<input type="text"/>	日 ← 問 14 でイ、ウと答えた日数の合計に対して				
希望する事業形態 【複数選択可】	ア. 小児科などに併設した施設で子どもを預かる事業 イ. 認定こども園・保育所（園）や幼稚園に併設した施設で子どもを預かる事業 ウ. ファミリー・サポート・センター（住民が身近な場所で預かる事業） エ. その他（ ）						
2. 利用したいとは思わなかった	<table border="1"> <tr> <td>思わなかった理由 【複数選択可】</td> <td colspan="2"> ア. 他人に預けるのが不安なため イ. 地域の事業の質に不安があるため ウ. 場所や利用時間が合わないため エ. 利用料が高いため オ. 利用料が分からないため カ. 親が仕事を休んで対応できるため キ. その他（ ） ク. 特に理由はない </td> </tr> </table>	思わなかった理由 【複数選択可】	ア. 他人に預けるのが不安なため イ. 地域の事業の質に不安があるため ウ. 場所や利用時間が合わないため エ. 利用料が高いため オ. 利用料が分からないため カ. 親が仕事を休んで対応できるため キ. その他（ ） ク. 特に理由はない				
思わなかった理由 【複数選択可】	ア. 他人に預けるのが不安なため イ. 地域の事業の質に不安があるため ウ. 場所や利用時間が合わないため エ. 利用料が高いため オ. 利用料が分からないため カ. 親が仕事を休んで対応できるため キ. その他（ ） ク. 特に理由はない						

問 16 問 14 の対処方法で、「エ。」から「ク。」のいずれかを選んだ方にお伺いします。

その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。思われた場合はできれば仕事を休んで看たい延べ日数を、思わなかった場合はその理由を合わせてお答えください。

希望の有無【1つ選択】				
1. できれば仕事を休んで看たい	<table border="1"> <tr> <td>希望延べ日数 【数字を記入】</td> <td><input type="text"/></td> <td>日 ← 問 14 でエ〜クと答えた日数の合計に対して</td> </tr> </table>	希望延べ日数 【数字を記入】	<input type="text"/>	日 ← 問 14 でエ〜クと答えた日数の合計に対して
希望延べ日数 【数字を記入】	<input type="text"/>	日 ← 問 14 でエ〜クと答えた日数の合計に対して		
2. 休んで看ようとは思わない	<table border="1"> <tr> <td>思わなかった理由 【複数選択可】</td> <td colspan="2"> ア. 子どもの看護を理由に休みがとれないため イ. 自営業なので休めないため ウ. 休暇日数が足りなくて休めないため エ. 仕事が忙しくて休めないため オ. 従業員数が少なく休むと迷惑をかけるため カ. 現在の対処方法で特別問題がないため キ. その他（ ） </td> </tr> </table>	思わなかった理由 【複数選択可】	ア. 子どもの看護を理由に休みがとれないため イ. 自営業なので休めないため ウ. 休暇日数が足りなくて休めないため エ. 仕事が忙しくて休めないため オ. 従業員数が少なく休むと迷惑をかけるため カ. 現在の対処方法で特別問題がないため キ. その他（ ）	
思わなかった理由 【複数選択可】	ア. 子どもの看護を理由に休みがとれないため イ. 自営業なので休めないため ウ. 休暇日数が足りなくて休めないため エ. 仕事が忙しくて休めないため オ. 従業員数が少なく休むと迷惑をかけるため カ. 現在の対処方法で特別問題がないため キ. その他（ ）			

8 不特定の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問 17 問3で答えた小学校就学前のお子さんについて、この1年間(令和4年11月～令和5年10月の間)に、私用(冠婚葬祭、リフレッシュ等)、親の通院、不特定の就労等の目的で、不定期に利用した事業はありますか。すべてのお子さんを合わせた状況で、利用があった場合はこの1年間に利用した事業を選択し、それぞれの延べ日数をお答えください。(半日の場合も1日とカウントしてください。)

※ 仮に2人のお子さんを保育所の一時的預かりに1日預けた場合であれば、2人×1日=2日(延べ日数)とカウントしてください。

利用の有無 【1つ選択】		年間延べ日数 【数字を記入】	
1. 利用した	▶ 利用した事業 【複数選択可】	ア. 認定こども園・保育所(園)での一時預かり事業	<input type="text"/> 日
		イ. 有料のベビーシッターサービス	<input type="text"/> 日
		ウ. ファミリーサポートセンター	<input type="text"/> 日
		エ. 幼稚園の預かり保育	<input type="text"/> 日
		オ. 短期入所生活援助(ショートステイ)事業	<input type="text"/> 日
		カ. 夜間養護等(トワイライトステイ)事業	<input type="text"/> 日
		キ. その他()	<input type="text"/> 日
2. 利用しなかった	▶ 利用しなかった理由 【複数選択可】	ア. 特に利用する必要がない	イ. 事業があることを知らなかった
		ウ. 事業の質に不安がある	エ. 場所や時間が合わない
		オ. 利用料がかかる・高い	カ. 利用料が分からない
		キ. 利用できるか分からない	ク. 利用方法が分からない
		ケ. その他()	

(参考資料) 徳島市における不特定の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり事業の概要

事業名	事業の概要	実施場所	利用料(日額)
私立認定子ども園・私立保育所(園)、小規模保育施設での一時預かり事業	疾病等の緊急時及び育児疲れ解消等の理由で保育が必要となる場合に、一時的に認定こども園や保育所(園)で子どもを預かる事業。	私立認定こども園25か所・私立認可保育所(園)5か所、小規模保育施設2か所	1,800円/日(昼食含む)
短期入所生活援助(ショートステイ)事業	保護者の疾病等により、子どもの養育が困難になった際、児童福祉施設において子どもを預かる事業。	・徳島児童ホーム ・阿波国慈恵院 ・常楽園 ・徳島赤十字ひのみね医療療育センター附属乳児院	2歳未満 2,360円以内/日 2歳以上 1,840円以内/日
夜間養護等(トワイライトステイ)事業	保護者の就労等により、平日の夜間又は休日に保護者が不在となる場合に、児童福祉施設で一時的に子どもを預かる事業。	・徳島児童ホーム ・阿波国慈恵院 ・常楽園	1,350円以内/日(休日) 750円以内/日(夜間)

問 18 問3で答えた小学校就学前のお子さんについて、日中の定期的な教育・保育事業や病気のための事業以外に、私用(買物・習い事等)、親の通院、不規則の就労等の目的で、不規則に利用したい事業はありますか。すべてのお子さんを合わせた状況でお答えください。

利用希望の有無 【1つ選択】			年間希望延べ日数 【数字を記入】	
1. 利用したい	希望する利用目的 【複数選択可】	ア. 私用、リフレッシュ目的		日
		イ. 冠婚葬祭、学校行事、家族の通院等		日
		ウ. 不規則の就労		日
		エ. その他 ()		日
	希望する事業形態 【複数選択可】	ア. 認定こども園、幼稚園や保育所(園)などで子どもを預かる事業 イ. 地域子育て支援拠点施設で子どもを預かる事業 地域子育て支援拠点施設＝認定こども園、保育所(園)などを活用して育児に関する相談や指導を行うほか、子育てサークル養成のための講習会などを企画・運営する事業 ウ. ファミリー・サポート・センター(住民が身近な場所で預かる事業) エ. その他 ()		
2. 利用する必要はない				

問 19 お子さんについて、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族(兄弟姉妹を含む)の育児疲れや育児不安、病気など)により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。短期入所生活援助事業(ショートステイ、児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)の利用について、すべてのお子さんを合わせて、保護者の用事を選択し、それぞれの延べ日数をお答えください。

必要性の有無 【1つ選択】	保護者の用事【複数選択可】	年間延べ日数 【数字を記入】	
1. 利用したい	ア. 冠婚葬祭		泊
	イ. 保護者や家族の育児疲れ・不安		泊
	ウ. 保護者や家族の病気		泊
	エ. その他 ()		泊
2. 利用する必要はない			

9 地域子育て支援拠点施設の利用について

問 20 問3で答えた小学校就学前のお子さんについて、あなたのご家庭では、現在、「地域子育て支援拠点施設」を利用していますか。利用している場合は、利用している回数と主に利用しているお子さんを合わせてお答えください。

利用の有無【1つ選択】	利用回数【数字を記入】	主に利用しているお子さん【複数選択可】
1. 利用している	1週当たり <input type="text"/> 回 もしくは 1月当たり <input type="text"/> 回 もしくは 1年当たり <input type="text"/> 回	ア. (小学校就学前の) 1番上の子 イ. (小学校就学前の) 上から2番目の子 ウ. (小学校就学前の) 上から3番目の子 エ. (小学校就学前の) 上から4番目の子 オ. (小学校就学前の) 上から5番目の子
2. 利用していない		

問 21 地域子育て支援拠点施設を、今は利用していないができれば利用したい、あるいは利用日数を増やしたいという希望はありますか。希望がある場合は、利用したい回数と主に利用させたいお子さんを合わせてお答えください。

希望の有無【1つ選択】	利用希望回数【数字を記入】	主に利用させたいお子さん【複数選択可】
1. これから利用したい	1週当たり <input type="text"/> 回 もしくは 1月当たり <input type="text"/> 回 もしくは 1年当たり <input type="text"/> 回	ア. (小学校就学前の) 1番上の子 イ. (小学校就学前の) 上から2番目の子 ウ. (小学校就学前の) 上から3番目の子 エ. (小学校就学前の) 上から4番目の子 オ. (小学校就学前の) 上から5番目の子
2. 利用日数を増やしたい		
3. 特に希望はない		

(参考資料) 徳島市における地域子育て支援拠点事業の概要

事業概要	認定こども園・保育所(園)などを活用して、子どもに遊びの場を提供するほか、育児に関する相談や指導を行うほか、子育てサークル養成のための講習会などを企画・運営する事業。
対象者	子ども及びその保護者 ※対象年齢は施設により異なる
利用料	無料 (ただし、一部施設で提供する託児サービスの利用は有料)
実施場所	・津田在宅育児家庭相談室 (徳島市津田町4丁目4-7 津田保育所2階) ・国府在宅育児家庭相談室 (徳島市国府町早淵池久保10 国府保育所駐車場横) ・城西在宅育児家庭相談室 (徳島市北佐古二番町2-18 城西保育所2階) ・丈六在宅育児家庭相談室 (徳島市丈六町休場6-6) ・名東在宅育児家庭相談室 (徳島市名東町3丁目398-2) ・北井上在宅育児家庭相談室 (徳島市国府町西黒田字南傍示275-1) ・勝占在宅育児家庭相談室 (徳島市勝占町中須155-2) ・不動在宅育児家庭相談室 (徳島市不動本町2丁目145-1) ・親子ふれあいプラザ (徳島市沖浜東2丁目16 ふれあい健康館1階) ・助任なかよし認定こども園 (徳島市中吉野町1丁目65) ・子育て安心ステーション (徳島市元町1丁目24 アミコビル5階)

10 小学校就学後における放課後の過ごし方について

問 22 **ご家庭に小学校就学前で5歳以上のお子さんがいらっしゃる方にお伺いします。**

お子さんが小学校に就学された後、放課後(平日の授業・クラブ活動など終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいとお考えですか。低学年時(1～3年生)と高学年時(4～6年生)に分けて、それぞれ希望する場所と週当たりの希望利用日数をお答えください。

希望する場所【複数選択可】	週当たりの希望日数【数字を記入】	
	低学年時(1～3年生)	高学年時(4～6年生)
1. 自宅	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
3. 習い事(スポーツ、塾など)	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
4. 児童館(※1)	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
5. 放課後子ども教室(※2)	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
6. 放課後児童クラブ(学童保育)(※3)	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
7. その他(公民館、公園など)	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい

- ※1 児童館＝児童の遊びの場として、児童の健康を増進し、情操を豊かにすることを目的として設置されている施設。
 ※2 放課後子ども教室＝地域の方々の協力を得て、放課後に小学校で学習・スポーツ・文化活動などを体験する事業。
 ※3 放課後児童クラブ(学童保育)＝保護者が就労等により昼間、家にいない場合などに、指導員の下、子どもに放課後における生活の場を提供する事業。

問 23 **平日、土曜日、日・祝日、長期休暇中(春・夏・冬休み)について、それぞれの期間における学童保育の利用希望と利用したい時間帯をお答えください。なお、学童保育は両親が就労しているなど、家庭において子どもを保育することが困難な場合に利用でき、一定の利用料が発生します。**

なお、利用したい時間帯の表記は、必ず24時間制(例:8時00分～18時30分)でご記入ください。

	利用希望の有無【1つ選択】	利用希望時間【数字を記入】
平日	※ 問22で「6. 放課後児童クラブ(学童保育)」を選択した方 ⇒	下校時 から 時 分まで
土曜日	1. 低学年(1～3年生)の間だけ利用したい 2. 小学校の間はずっと利用したい 3. 利用希望はない ⇒	時 分から 時 分まで
日・祝日	1. 低学年(1～3年生)の間だけ利用したい 2. 小学校の間はずっと利用したい 3. 利用希望はない ⇒	時 分から 時 分まで
長期休暇中 (春・夏・冬休み)	1. 低学年(1～3年生)の間だけ利用したい 2. 小学校の間はずっと利用したい 3. 利用希望はない ⇒	時 分から 時 分まで

11 地域の子育て支援事業の利用状況などについて

問 24 地域の子育て支援事業の現在の認知度や利用状況及び今後の利用のお考えなどについて、事業ごとにお答えください。【A～D 欄ごとに「1.はい」、「2.いいえ」のいずれかを選択】

※ それぞれの事業によってはお住まいの地域で実施されていないものもあります。

	A	B	C	D
	知っている	これまでに利用したことがある	今後利用したい（または利用中）	施設や事業（内容）の整備を求める
家庭的保育事業 ※0～2歳までの5人以下の乳幼児を保育する事業。現在、徳島市内には設置されていない。	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
居宅訪問型保育事業 ※0～2歳までの障害・疾患などにより個別のケアが必要な場合などに、保護者の自宅などで1対1で保育を行う事業。現在、徳島市内には設置されていない。	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
ファミリーサポートセンター	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
ホリデイ保育	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
地域子育て支援拠点事業	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
放課後子ども教室	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
児童館	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
子育て世代包括支援センター	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
子育てガイドブック「さんぼ」	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
子育て支援コンテンツ「こどもみゆ！」	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
はぐくみ支援ポータルサイト「とくしまはぐくみネット」	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ

（参考資料）徳島市などが作成している子育て情報誌・ホームページの概要

名称	情報誌・ホームページの概要	配布（閲覧）場所	ホームページアドレス
子育てガイドブック「さんぼ」	乳幼児や児童を持つ保護者の子育てに対する不安や孤立感を軽減し、子育てをより充実したものとするため、徳島市の子育てに関する情報を一冊にまとめたガイドブック（毎年度発行）。	希望者には（市役所1階母子乳幼児コーナー・子ども企画課・子育て支援課）及び親子ふれあいプラザ等で無料で配布。インターネットでも閲覧可能。	https://www.city.tokushima.tokushima.jp/kosodate/ikuji/guidebook_sanpo.html
子育て支援コンテンツ「こどもみゆ！」	子育て支援コンテンツ「こどもみゆ！」は、徳島市の子どもと子育てを支援するため、子育てに必要なとされるコミュニティや情報を集約・発信する新コンテンツ。	インターネットのみ閲覧可能。	https://www.city.tokushima.tokushima.jp/kosodate/kodokomyu/index.html
はぐくみ支援ポータルサイト「とくしまはぐくみネット」	結婚、妊娠・出産、子育てに関する情報を発信することにより、徳島県の若者の結婚や出産に対する希望の実現をはじめ、子育ての喜びを実感できる環境づくりの推進を目的としたサイト。	インターネットのみ閲覧可能。	https://www.tokushima-hagukumi.net/

12 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

問 25 お子さんが生まれたとき、父母のいずれか、もしくは双方が育児休業を利用しましたか。すべてのお子さんを合わせた状況で、母親、父親それぞれについてお答えください。なお、お子さんによって取得期間等が異なる場合は、最も長く取得した際の状況でお答えください。(母子家庭などで父親がいない場合は父親欄、父子家庭などで母親がいない場合は母親欄の回答は不要です。)

取得の有無【1つ選択】			
母親	1. 取得した (取得中である)	▶	取得後の状況【1つ選択】 ア. 育児休業取得後、職場に復帰した ⇒ 問 26 ハ イ. 現在も育児休業中である ⇒ 問 27 ハ ウ. 育児休業中に離職した
			取得期間【数字を記入】 <input type="text"/> / <input type="text"/> / <input type="text"/> 日
	2. 取得していない (退職した)	▶	取得していない理由【複数選択可】 ア. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があったため イ. 仕事が忙しかったため ウ. (産休後に) 仕事に早く復帰したかったため エ. 仕事に戻るのが難しそうだったため オ. 昇給・昇格などが遅れそうだったため カ. 収入減となり、経済的に苦しくなるため キ. 親族・保育所(園)などに預けることができたため ク. 配偶者が育児休業制度を利用したため ケ. 配偶者が無職などで利用する必要がなかったため コ. 勤務先に育児休業の制度がなかったため サ. 子育てや家事に専念するため退職した シ. その他 ()
3. 働いていなかった			

父親	1. 取得した (取得中である)	▶	取得後の状況【1つ選択】 ア. 育児休業取得後、職場に復帰した ⇒ 問 28 ハ イ. 現在も育児休業中である ⇒ 問 29 ハ ウ. 育児休業中に離職した
			取得期間【数字を記入】 <input type="text"/> / <input type="text"/> / <input type="text"/> 日
	2. 取得していない (退職した)	▶	取得していない理由【複数選択可】 ア. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があったため イ. 仕事が忙しかったため ウ. 仕事に早く復帰したかったため エ. 仕事に戻るのが難しそうだったため オ. 昇給・昇格などが遅れそうだったため カ. 収入減となり、経済的に苦しくなるため キ. 親族・保育所(園)などに預けることができたため ク. 配偶者が育児休業制度を利用したため ケ. 配偶者が無職などで利用する必要がなかったため

				コ. 勤務先に育児休業の制度がなかったため サ. 子育てや家事に専念するため退職した シ. その他 ()
3. 働いていなかった				

問 26 問 25 で母親が、「1ーア 育児休業取得後、職場に復帰した」を選んだ方にお伺いします。

問 25 で答えた職場復帰時の状況についてお答えください。

26-① 職場復帰のタイミング

育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの認定こども園、保育所(園)や幼稚園への入所(園)に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。【当てはまる番号1つに○】

※ 年度初めの認定こども園などへの入所を希望し、1～2月ごろ復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合や、年度初めの入所を希望して復帰したが、実際には希望する施設などに入所できなかったという場合も「1.」を選択してください。

1. 年度初めの入所(園)に合わせたタイミングだった	2. それ以外だった
----------------------------	------------

26-② 育児休業の取得状況

育児休業からは、「実際に」お子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業制度の期間内で、「希望として」はお子さんが何歳何か月のときまで育児休業を取得したかったですか。

なお、「実際」と「希望」の時期が異なる場合は、その理由についても合わせてお答えください。【数字を記入】

実際の期間	□	歳	□	か月	希望の期間	□	歳	□	か月
-------	---	---	---	----	-------	---	---	---	----

「希望」より早く復帰した方	「希望」より遅く復帰した方
1. 希望する認定こども園・保育所(園)などに入るため	1. 希望する認定こども園・保育所(園)などに入れなかったため
2. 配偶者や家族の希望があったため	2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため	3. 配偶者や家族の希望があったため
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5. その他 ()	5. その他 ()

26-③ 育児休業の取得希望

お勤め先に、3歳まで育児休業を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたいですか。【数字を記入】

□	歳	□	か月
---	---	---	----

26-④ 短時間勤務制度の利用

育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。【当てはまる番号1つに○】

1. 短時間勤務制度を利用した	2. 職場には短時間勤務の制度がなかった
3. 給与が減額されるなど経済的理由で利用しなかった	4. 職場に取りにくい雰囲気があったため利用しなかった
5. 復帰後の仕事が忙しかったため利用しなかった	6. 制度があることを知らなかったため利用しなかった
7. 特に必要性を感じなかったため利用しなかった	8. その他 ()

問 27 問 25 で母親が、「1-イ 現在も育児休業中である」を選んだ方にお伺いします。お子さんが1歳になったときに必ず預けられる教育・保育の事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に職場復帰しますか。【当てはまる番号1つに○】

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	2. 1歳になる前に職場復帰したい
----------------------	-------------------

問 28 問 25 で父親が、「1-ア 育児休業取得後、職場に復帰した」を選んだ方にお伺いします。問 25 で答えた職場復帰時の状況についてお答えください。

28-① 職場復帰のタイミング

育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの認定こども園、保育所(園)や幼稚園への入所(園)に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。【当てはまる番号1つに○】

※ 年度初めの認定こども園などへの入所を希望し、1～2月ごろ復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合や、年度初めの入所を希望して復帰したが、実際には希望する施設などに入所できなかったという場合も「1.」を選択してください。

1. 年度初めの入所(園)に合わせたタイミングだった	2. それ以外だった
----------------------------	------------

28-② 育児休業の取得状況

育児休業からは、「実際に」お子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業制度の期間内で、「希望として」はお子さんが何歳何か月のときまで育児休業を取得したかったですか。

「実際」と「希望」の時期が異なる場合は、その理由についても合わせてお答えください。【数字を記入】

実際の期間		歳			か月	希望の期間		歳			か月
-------	--	---	--	--	----	-------	--	---	--	--	----

「希望」より早く復帰した方	「希望」より遅く復帰した方
1. 希望する認定こども園・保育所(園)などに入るため	1. 希望する認定こども園・保育所(園)などに入れなかったため
2. 配偶者や家族の希望があったため	2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため	3. 配偶者や家族の希望があったため
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5. その他 ()	5. その他 ()

28-③ 育児休業の取得希望

お勤め先に、3歳まで育児休業を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたいですか。【数字を記入】

	歳			か月
--	---	--	--	----

28-④ 短時間勤務制度の利用

育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。【当てはまる番号1つに○】

1. 短時間勤務制度を利用した	2. 職場には短時間勤務の制度がなかった
3. 給与が減額されるなど経済的理由で利用しなかった	4. 職場に取りにくい雰囲気があったため利用しなかった
5. 復帰後の仕事が忙しかったため利用しなかった	6. 制度があることを知らなかったため利用しなかった
7. 特に必要性を感じなかったため利用しなかった	8. その他 ()

問 29 問 25 で父親が、「1 -イ 現在も育児休業中である」を選んだ方にお伺いします。

お子さんが1歳になったときに必ず預けられる教育・保育の事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に職場復帰しますか。【当てはまる番号1つに○】

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい

2. 1歳になる前に職場復帰したい

問 30 子どもが原則1歳(認定こども園や保育所(園)における保育の実施が行われないなど、一定の要件を満たす場合は1歳6か月)になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等(法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置)期間について、健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。【当てはまる番号1つに○】

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた

2. 育児休業給付のみ知っていた

3. 保険料免除のみを知っていた

4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

(参考資料)教育・保育の認定について

子ども・子育て支援新制度の対象となる幼稚園や保育所、認定こども園、地域型保育の利用を希望される場合、「教育・保育の認定」を受ける必要があります。この認定には、「子どもの年齢や保育の必要性に応じて」、1号認定から3号認定まで3つの区分があり、その区分によって利用できる施設などが異なります。

○認定区分(年齢)と利用できる教育・保育施設

1号認定子ども(3～5歳の保育を必要としない子ども)

幼稚園・認定こども園(幼稚園部分)

2号認定子ども(3～5歳の保育を必要とする子ども)

保育所・認定こども園(保育所部分)

3号認定子ども(0～2歳の保育を必要とする子ども)

保育所、認定こども園、地域型保育事業

○保育の必要性

保育の必要性の認定を受ける保護者は、つぎのいずれかの要件に該当することが必要です。なお、それらの要件に該当するかどうかは、就労証明書などの提出書類にもとづき、徳島市が判定します。

保育の認定要件(主なもの)

・就労(月64時間以上)している方 ・疾病や障害のある方 ・親族の介護・看護を行っている方

・災害復旧 ・虐待やDVの恐れがある方 ・妊娠・出産期にある方 ・求職活動中の方 ・就学中の方

詳しくは、徳島市公式ホームページ内子育てガイドブック「さんぽ」の26ページをご参照ください。

https://www.city.tokushima.tokushima.jp/kosodate/ikuji/guidebook_sanpo.fail/4syou.pdf

13 「こども誰でも通園制度」について

問 31 問 11 の利用の有無で、「2. 利用希望はあるが利用していない」または「3. 希望はない」を選んだ方にお伺いします。

国が創設を目指す「こども誰でも通園制度」について利用したいと思われますか。1つ選択し、その理由をお答えください。

※「こども誰でも通園制度」とは、親が就労していなくても時間単位などで子どもを預けられるようにする新たな通園制度です。対象は0歳6か月から2歳までで、保育所・認定こども園等で一人当たり「月10時間」(1日中利用するとすれば月1回、午前約2時間利用するとすれば毎週利用できる)を上限として行うことを検討しています。

- | |
|--------------------|
| 1. 利用したいと思う () |
| 2. 利用したいとは思わない () |
| 3. わからない () |

※ 1. の回答例「育児以外の時間を確保するため。」「こどもにとって、家庭と違った経験ができる。」「専門的な理解を持つ人からのアドバイスが得られる。」「育児における孤立感や不安解消につながる。」など。

14 子育て支援全般について

問 32 最後に、徳島市の子育て支援全般について、あなたの声をお聞かせください。【自由回答】

<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>

以上でアンケート調査は終了です。

長時間にわたって調査にご協力いただき、ありがとうございました。

質問用紙部分（ホチキス留めしている部分）のみ、同封の封筒に入れ、

切手は貼らずに11月30日（木）までにご投函ください。